

“ありがとう”を未来へつなぐ

100<sup>th</sup>  
Anniversary



TIMES  
**HAGIWARA**

Vol. 14  
2018.

7

28年災862号 音更川災害復旧工事2工区外 / 釧路トヨタ自動車株式会社 本社改築工事



●862号全景(30年5月18日時点)



●1123号全景(30年5月18日時点)

## 28年災862号 音更川災害復旧工事2工区外



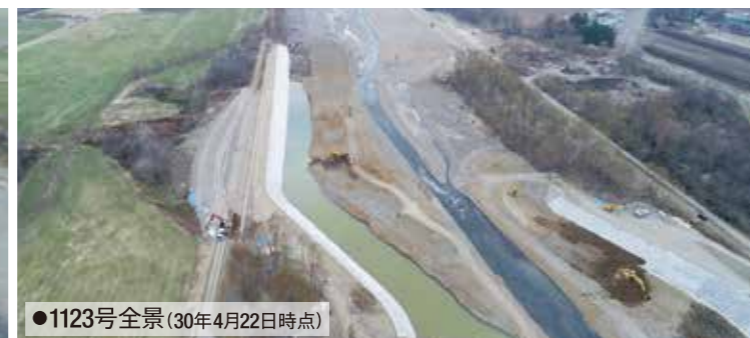
●862号全景(30年4月3日時点)



●1123号全景(30年4月3日時点)



●862号全景(30年4月22日時点)



●1123号全景(30年4月22日時点)

- 工事名 : 28年災862号 音更川災害復旧工事2工区外
- 進捗率 : 96.5%(30年5月末時点)
- 発注者 : 十勝総合振興局 帯広建設管理部
- 施工業者 : 萩原建設工業株式会社
- 施工期間 : 平成29年5月24日～平成30年9月20日
- 施工場所 : 北海道河東郡上士幌町

# 土木

平成28年8月、3つの台風が上陸したことに加え、下旬には前線及び台風10号が接近し記録的な大雨となり、北海道各地で河川・道路・鉄道・農業等で甚大な被害が発生しました。十勝の各河川でも氾濫、河岸・堤防決壊、土砂災害等により多数の甚大な被害が発生し、関連して幹線道路・鉄道が機能を失い物流・人流にも甚大な影響が生じました。本工事は、上記により十勝川水系音更川(上士幌)で破堤した築堤護岸の災害復旧工事です。復旧延長 L=362m(862号)、L=425.3m(1123号)で掘削工 V=34,100m<sup>3</sup>、築堤盛土工 V=24,400m<sup>3</sup>、連節ブロック工 A=14,174m<sup>2</sup>、根固工 N=1,594個、植生工、仮設工が主な工事内容になります。資材の供給困難により10月上旬から工事を開始し、水替時は大容量水中ポンプを使用、低水路護岸を4月上旬に完了し、高水護岸を5月中旬に完了しました。残工事も植生工、仮設工とわずかになりましたが、地域の安心安全を取り戻す為に無事故で完了できるよう頑張ります。 現場代理人: 林 博樹



●建物外観

## 釧路トヨタ自動車株式会社 本社改築工事



●レクサス2F展示場



●本社事務室



●ストックヤード



●完成予想パース

- 工事名 : 釧路トヨタ自動車株式会社 本社改築工事
- 進捗率 : 80.0%(30年5月20日末時点)
- 発注者 : 釧路トヨタ自動車株式会社
- 施工業者 : 萩原・総合住研共同企業体
- 設計・監理 : 岡田設計株式会社
- 施工期間 : 平成29年7月28日～平成30年6月30日(外構工事については8月中旬)
- 規模 : 鉄骨造3階建て・敷地面積 6,617.42m<sup>2</sup>/延床面積 9,756.84m<sup>2</sup>
- 施工場所 : 釧路市鳥取大通6丁目4

本工事は、釧路トヨタ自動車株式会社の本社、釧路トヨタ自動車販売店舗、レクサス販売店舗(CPO)、ストックヤード、自動車新車点検工場を建設しております。事務所、車両販売店舗、工場、駐車場と多種用途の建物で、各種取合いに苦勞しながら施工しております。特にレクサスにおいては聞いたことも無い様な仕上げが各所に出てくるので、職員一同頭を悩ませております。一例を挙げると、壁の仕上げが『フトン張り』『タコ糸張り』などなど…皆さんお解りでしょうか? 気になる方は釧路まで足を運び、ご確認ください。7月上旬に建物の検査、7月中旬に開発行為1期目検査、8月中旬に開発行為2期目検査を行い、8月末にオープン予定となっております。7月は外構工事をメインに行います。残り僅か事故のない様に施工したいと考えております。

現場代理人: 本保 邦朗 / 主任技術者: 志賀 裕介・萬壽 健太・蠣崎 憲政



# 建築



## 女性技術者で初めての快挙!!

(承認番号447号)

日本道路協会(谷口博昭会長)の会長奨励賞に、萩原建設工業の林真弓さん(29)が選ばれた。同協会によると、女性の受賞は初めて。林さんは「災害復旧の業務の結果、立派な賞を頂けてうれしい。一緒に関わった協力業者の方々なくしては受賞はなかったので、まず皆さんに報告したい」としている。

会長奨励賞は、2014年度に新設され、15年度総会から表彰がスタート。自らの創意工夫を加え、その後の業務遂行に多大な成果を挙げた若い技術者を表彰し、道路技術の進展に寄与することや、若手の活躍を広く伝えることによる土木のイメージ向上も目的としている。林さんら17年度の3人を含め、過去の受賞人数は11人。

林さんは萩原建設工業土木部工務課主任。16年8月～9月、十勝に連続して上陸した台風で被害を受けた国道38号清水町清見橋の復旧工事で、多くの重機を使用し、早期の復旧完了に貢献した功績が評価された。

都内虎ノ門で行われた表彰式に同席した萩原一宏専務は「100周年で会社が盛り上がっている中で、社員が全国表彰を受けた。今後のモチベーションにつながるし、これまでの林さんの努力が認められたことはうれしい」と語った。

今後について、林さんは「現場代理人として精進し、一人前になっていきたい」と意欲を見せ、萩原専務は「女性技術者の育成にも力を入れており、林さんに続いてくれる人を育てていきたい」と話した。

### 今月の表紙

撮影: 萩原建設工業 建築部・仁藤 正憲

今月の写真は帯広防衛支局様発注の【然別(29)廠舎新設等建築その他工事】がスタートしたことで七夕に因んで、然別湖と天の川の写真です。我々帯広市民は8月に七夕まつりを行います(笑) 光害の少ない十勝は満天の星空を楽しめます。是非、大切な人と一緒に!



Presented by 萩原建設工業株式会社

# TOKACHIALIVE

2018 SAT 8/25

帯広市 北愛国交流広場

【主催】萩原建設工業株式会社 【企画制作】株式会社マウントアライブ  
【後援】北海道十勝総合振興局・帯広市・十勝観光連盟・帯広観光コンベンション協会

TOKACHIALIVE 検索

